

平成30年11月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年11月分について、輸出は「鉄道用車両」などが増加したものの、「自動車」、「その他の化学品」などが減少したことから対前年同月比17.7%の減少となった。また、輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したものの、「自動車」、「果実」などが増加したことから、同11.7%の増加となった。

その結果、差引額は1,220億円（同30.6%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,081億円	▲17.7%	861億円	+11.7%	1,220億円	▲30.6%
	2カ月ぶりの減少		5カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 鉄道用車両	39億円	全増	輸入	増加品目	(1) 自動車	758億円	+9.7%
		(2) 船舶類	24億円	全増			(2) 果実	24億円	全増
		(3) 鉄鋼	29億円	+166.2%			(3) 鉄鋼	36億円	+31.4%
	減少品目	(1) 自動車	1,933億円	▲21.3%		減少品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	—	全減
		(2) その他の化学製品	14億円	▲27.2%			(2) その他の化学製品	2億円	▲52.2%
		(3) 石油製品	8億円	▲8.6%			(3) とうもろこし	—	全減
	地域別動向					地域別動向		西欧、中南米が増加、アフリカは減少	

（参考）ドルレートは、112.99円（前年同月比0.5%、0.55円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。